# 港南小学校 学校だより

１０月

二十四節気・七十二候

＜10月の二十四節気＞
・１０月８日　**寒露**
気寒く露草重し
・１０月２３日　**霜降**
霜結んで厳霜白し

＜10月の七十二候＞
・**鴻雁来**
こうがんきたる
→がんが飛来し始める
・**菊花開**
きくのはなひらく
→菊の花が咲く
・**蟋蟀在戸**
きりぎりすとにあり
→蟋蟀が戸の辺りで鳴く
・**霜始降**
しもはじめてふる
→霜が降り始める
・**霎時施**
こさめときどきふる
→小雨がしとしと降る
・**楓蔦黄**
もみじつたきばむ
→もみじや蔦が黄葉する

## ICTの活用と情報モラル

校長　船木　亮作

吹く風がさわやかで、ようやく秋らしい季節となりました。秋空の下、子供たちはスポーツフェスタの練習にも取り組み始めました。九月は緊急事態宣言の延長に伴い、オンラインでの保護者会、学校公開の中止など皆様には子供たちの様子を見ていただく機会がなくなるとともに今月実施予定でありました六年生の「連合運動会」やわかば学級の「合同運動会」も中止になるなどあらゆる行事がなくなってしまうことは残念でなりません。子供たちへの感染が日々報じられる中、我々も感染対策に今以上の注意を払うとともにご家庭におきましても「感染しない。感染させない」ためのご協力をお願いいたします。そんな中でも十月二十三日に予定しています「スポーツフェスタ」では、子供たちの活躍の場を直接参観していただけることは大変喜ばしいことです。しかし、コロナ禍と言うこともあり、学年入れ替え制による参観をお願いすることとなりますのでご承知おきください。

さて、二学期に入り「ハイブリッド型授業」を実施することとなり、子供たちは各自に配布されたタブレット端末を活用しながら「オンライン」で授業に参加している子供たちと対面で授業を受けている子供たちの両方から授業に参加しています。教員はそれぞれに対応した授業づくりを行うため、日々準備に時間をかけ、夜遅くまで一生懸命取り組んでいます。まだまだ十分でない部分はありますが、学年内でも良い教材を共有しながら今後の授業に生かしていきたいと思います。

先日、タブレット端末を介した誹謗・中傷による「いじめ」による悲惨な事件が大きく報道されました。以前からSNSによる同様の事件は毎年報道されていましたが、全ての子供たちがタブレット端末を手にした今、子供たちへの「情報モラル」の指導が大変重要になってきています。将来、社会に出ていく子供たちにとってＩＣＴ機器の活用能力は必須となってきますが、その使い方を誤ってしまうと悲惨な結果が生まれてしまうことがあると言うことが今回の事件からの教訓です。港区では、タブレット端末を学習目的以外で使用しないことを条件とするとともに保護者の皆様にも「iPadの持ち帰りに関する同意書」に署名していただき各児童に貸与しているところですが、守られていない現実もあります。ですから、それにそぐわない活用をした場合は、返却の措置を取らざるを得ない場面が生じてきます。そのような状況にならないよう学校でも「情報モラル」について繰り返し指導を行っていきますがぜひご家庭においても再度ご指導いただきたいと思います。

また、先日実施した情報モラルアンケートの結果によりますと、本校の子供たちはゲーム、ケータイ、スマホやパソコンを利用している時間が全国比べ長い傾向にあることが分かりました。また、インターネットで知り合った人と実際に会ったことがある児童がいることも分かりました。さらに、ご家庭内で使用の際のルールについて問うた質問では、保護者の認識と子供たちの認識に大きな差があることが実態として見られました。特に、三年生以上の子供たちは家庭でのルールをほとんど認識していないことが結果として見られました。ですから、再度、ご家庭におきまして、使用の際のルールを話し合ったみてください。

文科省では、児童や家庭向けに作成した「情報モラルチェックシート」があり、次のようなことが記載されています。例えば、

○家庭で子どもと話し合って、コンピュータを使う際のルールを作り、守らせている。
○家族での会話を大切にし、学校や家での出来事について何でも話せて相談できる雰囲気を作っている。
○チャットや掲示板には悪口や意味のないこと、事実と違うことを書きこまない。

これは、ほんの一例です。本日皆様にオンラインにて配信しますので、ぜひ、お子様と一緒に話し合ってみてください。

これからも子供たちが、ＩＣＴを効果的かつ安心して活用できるようご協力くださいますようお願い申し上げます。

## スポーツフェスタで育む豊かな心

演技がうまくいった。団体競技も全力で取り組めた。どちらも、素晴らしいことですが、これは技能であり、子供たちに身に付けて欲しい資質・能力の一つでしかありません。次のような学びに向かう力・人間性等の育成もまた大切です。

・よりよいものにしようとする意欲
・友達と協力しようとする態度
・勝敗を受け入れようとする態度
・他者の努力や取組を認めようとする態度
・安全に気を付けようとする態度

私たち大人は、技能の出来（伸び）だけを評価するのではなく、人間性を見取り、褒め、次への意欲付けをすることで、豊かな心を育みたいものです。

「短距離走、今年は（も）○位だったね」ではなく、「今年は（も）あきらめずに最後まで走れたね」「友達と協力してできていたね」という声掛けが子供の自己肯定感を育むのではないでしょうか。

本校の教育目標の一つは「すなおで、心豊かな子」です。スポーツフェスタにおいても、豊かな心を育むことを目指しています。

（生活指導主幹　小清水　孝）

東京都港区港南４－３－２８
TEL 3474-1501・FAX3474-1500
港南小学校ＨＰ

## １１月の主な行事予定

１日(月)食育月間始、ふれあい月間始、委員会活動
２日(火)セーフティタイム
３日(水)文化の日
４日(木)４時間授業【13：10頃下校】
　　歯科検診(5.6年)
７日(日)学校公開、わくわく教室公開
８日(月)振替休業日
　※学校公開と振替休業日は、選挙日程次第で変更の可能性があります
１０日(水)４時間授業【13：10頃下校】
１１日(水)歯科検診(5.4年.わかば)
　　交通安全教室(3年)
１５日(月)クラブ活動(アルバム用写真撮影)
１７日(水) 就学時健診【12：20頃下校】
２０日(土)土曜授業日・わくわく教室保護者会
２２日(月)社会科見学(6年)
２６日(金)４時間授業【13：10頃下校】
３０日(火)食育月間始、ふれあい月間終

## 副校長より

**生活に工夫を**

夏休みの自由研究が校内に展示されていました。どの作品も、長い夏休みにじっくりと取り組んだ熱のこもったものばかりで感心しました。それぞれの作品はよく工夫されており、保護者の方にご覧いただけないのが心苦しい限りです。

工夫された作品を見ていて、私も生活を楽しくする工夫を考えました。それは「挨拶ゲーム」です。道徳の授業で「自分から挨拶をすると気持ちいい」という振り返りをよく見ます。それだけ自分から挨拶するのはハードルが高いもの。自分からしたのに、挨拶を返してくれなかったら…と不安になりますから。そこで、生活にひと工夫！自分から挨拶をして、返してもらったらワンポイント、返してもらえなかったらその人のポイントももらってダブルポイント。こう考えると、返してもらえなくてもがっかりしないで次の人にまた「おはようございます」と挨拶できます。

（副校長　平　裕子
久道　泰司）

## １０月の行事予定

| | | |
|---|---|---|
| １日 | 金 | 都民の日 |
| ２日 | 土 | |
| ３日 | 日 | |
| ４日 | 月 | 前期成績通知日、放送朝会<br>委員会活動（アルバム用写真撮影） |
| ５日 | 火 | わくわく教室面談終 |
| ６日 | 水 | |
| ７日 | 木 | セーフティタイム |
| ８日 | 金 | |
| ９日 | 土 | |
| 10日 | 日 | |
| 11日 | 月 | 全校放送 |
| 12日 | 火 | スポーツフェスタ全校練習 |
| 13日 | 水 | **４時間授業・基礎なし**<br>**下校時刻変更【13：10頃下校】** |
| 14日 | 木 | スポーツフェスタ係活動（６年）６校時<br>**下校時刻変更(１～５年)【14：25頃下校】**<br>眼科検診（欠席者） |
| 15日 | 金 | スポーツフェスタ全校練習予備日 |
| 16日 | 土 | クリーン作戦 |
| 17日 | 日 | |
| 18日 | 月 | 全校放送、体育着持ち帰り |
| 19日 | 火 | スポーツフェスタ通し練習① |
| 20日 | 水 | スポーツフェスタ（児童鑑賞日）<br>体育着持ち帰り |
| 21日 | 木 | スポーツフェスタ通し練習② |
| 22日 | 金 | スポーツフェスタ前日準備<br>**下校時刻変更【14：25頃下校】** |
| **23日** | **土** | **スポーツフェスタ（保護者鑑賞日）**<br>**下校時刻変更【1.2年 14:05頃/3.4年 14:15頃/5.6年 13:55頃】** |
| 24日 | 日 | スポーツフェスタ延期候補日① |
| 25日 | 月 | 振替休業日 |
| 26日 | 火 | 全校放送、クラブ活動（４・５・６年）<br>音楽鑑賞教室（６年） |
| 27日 | 水 | 避難訓練<br>**下校時刻変更(2-4以外)【13：20頃下校】** |
| 28日 | 木 | スポーツフェスタ延期候補日② |
| 29日 | 金 | |
| 30日 | 土 | |
| 31日 | 日 | |

## 表彰

| | わかば | １年 | ２年 | ３年 | ４年 | ５年 | ６年 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 児童数（人） | 25 | 215 | 217 | 224 | 222 | 235 | 220 | 1358 |

（９月30日現在）

# 四年生より

## 特別授業　サントリー「水育」

一学期の社会で学習した「水はどこから」の復習や発展学習として、サントリーの「水育」に取り組みました。全二時間の学習で、一時間目は、水の循環への理解を深めるために、サイコロを使ってゲーム形式で学習しました。『雲・森・土・地下水・川・海・湖』と水が循環していることを改めて理解しました。また、私たちの生活が水循環に影響を与えていることも改めて理解しました。

二時間目は、サントリーの方の出前授業でした。水を育む森の働きを動画で学習しました。そして、森を守るために自分たちができることを考えました。学習の終わりには、「手を洗う時には水道を止めて洗う」「身近な節水からはじめたい」と振り返り、水を大切にしようという意欲を高めました。

水を大切にする意欲が継続できるよう、ご家庭でも折をみてお話頂ければと思います。

（四年一組　島崎　俊輔）

## ユニバーサルキャンプ

総合「『みんなの幸せ』って何？」では、福祉について学習しています。

港区教育委員会の後援で開催されたオンラインイベント、ユニバーサルキャンプ TOKYO。「障害とは何か」というテーマで、車いすラグビーのメダリスト・菅野一彦さん、視覚障がいの柔道家・初瀬勇輔さんの対談、そして、絵本「ゆうこさんのルーペ」の著者であるロービジョン（目が見えにくいという障がい）のある芳賀優子さんのお話を伺いました。パラリンピアンのお二人の対談からは、パラリンピックのメダルには鈴が付いていたことや、柔道は掴み合ってから試合がはじまることに驚いていたり、「どんなに嫌なことがあっても諦めずに挑んでいきたい」と勇気をもらったりしました。また、芳賀さんのお話からは、「今よりバリアフリーを増やして、障がい者が生きやすい世界ができたらいいと思った」「目が見えなくて困っている人がいたら助けられる自分になりたい」と振り返りました。

十二月までこの学習は続いていきます。これを機にお子さんと障がいについて考える機会をもっていただければと思います。

（四年二組　佐藤　公美）

# 六年生より

## パリンピアンにお香を届けよう

九月二日に出前授業でパラリンピックのブラインドサッカーの選手にプレゼントするお香作りをしました。

講師の先生からお香の歴史などについて教えていただいた後、お香づくりをしました。元となる様々なお香のかおりを嗅いだ後、数種類をブレンドし、自分だけのお香を作りました。できあがったお香は着物の端切れを使って、包みました。また、選手に渡すお香も別に作りました。

最後に講師の先生から「お香の中には、それだけではあまりよい香りでないものもあります。しかし、他の香りと一緒にすることでよい香りになります。人も他の人と混ざることでよさを発揮することがあります。ぜひ多様性を大切にしてください。」とお話がありました。

二十二日（水）には、パラリンピックのブラインドサッカー日本代表の高田監督にご来校いただき、直接お渡しました。高田監督から児童にメッセージを頂き、とても貴重な体験となりました。

（六年六組担任　高嶋　佑樹）

## ハート・コネクションズ出前授業

九月十三日月曜日、NPO 法人ハート・コネクションズ主催の出前授業がありました。国際医療福祉大学の岡野光博教授を講師に迎え、アレルギー性鼻炎と花粉症について授業を行っていただきました。アレルギー反応の種類や抗体の性質、アレルギーが原因の主な病気についてなど、専門性の高いお話を伺うことができました。また、ハート・コネクションズアドバイザーの岩田恵子様から NPO 団体の取り組みや活動理念なども教わり、子供たちも興味を抱きながら感想を書いていました。今回のように、普段の学習では学べない内容を学んだり、様々な立場や役割を担っている人たちの話を聞いたりすることは、子供たちの将来の展望や可能性を広げることにつながると考えています。今後も様々な出前授業を計画しておりますので、少しでも子供たちの学びが深まるように外部の方と協力して内容を練っていきます。残り僅かな小学校生活。子供たちが充実した日々を過ごせるように担任一同指導に励んでまいります。

（六年四組担任　高橋　佳大）

# 委員会 紹介

## ボランティア委員

ボランティア委員会では、一学期に一円玉募金の活動に取り組みました。コロナ禍での全校児童へのお知らせ方法、募金活動や回収方法などの活動内容を児童たちと話し合って決め、円滑に行うことができました。ご協力ありがとうございました。

二学期・三学期では、「巻き芯エコプロジェクト」、「愛のハガキ運動」、「ユニセフ募金」の活動に取り組む予定です。

港南小学校で初めて取り組む活動もありますが、世界の情勢やボランティア活動の意義などを学び、児童の豊かな心を育んでいきます。

（ボランティア委員会担当　亀井　真希）

## 栽培委員会

栽培委員会では、校庭のプランターに季節の花を植え、水やりや雑草の手入れを行っています。毎日の水やりの担当を確認し、責任をもって育てられるよう毎回の委員会で振り返りをしています。毎日の水やりや、雑草の手入れは地道な活動です。しかし、きれいな花が咲いた時には、活動の喜びを感じられます。地道なことを続けられる栽培委員の人たちは素晴らしいですね。

夏休み前には、自分たちで育てた花をドライフラワーにしておりを作りました。

二学期以降も、港南小学校の皆なきれいな花を咲かせられるよう、活動していきます。

（栽培委員会担当　佐藤　公美）

## 給食委員会

給食委員会では、大階段を上がった先にある「栄養黒板」を毎日の給食に合わせて更新しています。また、月目標を各クラスにお知らせするためにポスターを作成し、毎月届けています。

六月と十一月には「もぐもぐチャレンジウィーク」があり、給食をたくさん食べてもらうために何ができるかを話し合い、計画を立てています。今年度はポスターでのお知らせだけでなく、タブレットも使用してパワーポイント形式で全校に給食をもりもり食べることの良さを伝えようと頑張っています。

今後も港南小の子供たちが元気に学校生活を送れるように、給食委員会で様々な活動を行っていきます。

（給食委員会担当　松田　久美子）

## 運動委員会

運動委員会では、毎朝、体育倉庫の整理をしています。運動用具を皆が安全に、また、快適に使うことができるようにと心を込めて作業をしているお陰で、倉庫はいつもすっきり美しく、他の先生方にも褒められています。

委員会活動の時間には、げんきアップタイムのお手本動画を作成するために、様々な遊びに挑戦しました。低学年の児童にも分かりやすく伝わるように考え、試行錯誤しながら撮影する姿は、高学年として大変立派でした。

これからも、港南小学校の児童が楽しく安全に運動することができるよう、運動委員会が中心となって活動していきます。

（運動委員会担当　漆崎　綾乃）